

## 女性介護職員

私は4年前より、さつま芋、トマト、きゅうり、今年は初挑戦で小玉すいかを作りました。

今年はどのように成長していくのだろうか。大きい芋は出来るだろうか。初挑戦の小玉すいかは出来るだろうかと心配しながら、水やり、草取りをしながら成長を見守りました。

(他職員の協力で)7月になると、トマト、きゅうりが成長し、トマトが熟れ、きゅうりも出来るようになりました。

「笑寿苑で出来たトマト、きゅうりですよ」と利用者様に提供すると、「店で買って食べるより甘くておいしい。きゅうりも取れしなで新鮮でおいしい。」と言って食べて頂き、好評でとても嬉しく思いました。

8月には小玉すいかも次々に実を付けましたが、初挑戦で作るのが難しく、利用者様に食べてもらうことは出来ず、来年の課題となりました。

10月にさつま芋掘りをしました。今年も沢山の利用者様、職員に参加して頂きました。

職員の支援により、車いすより降りて芋掘りをされる利用者様、ショート利用者様で目の不自由な利用者様も参加されました。土に触れると一変し、活動的な雰囲気に入れ、我れ先にと一生懸命、芋掘りをされる姿に感動しました。

さつま芋が掘れると「わ~大きい芋が掘れたよ~」と大喜び。手が泥で汚れようが、服が泥で汚れようがお構いなし、この姿に感動を覚え、今でもさつま芋掘りの情景が思い出されます。

利用者様に土に触れてもらう事により、活気ある時間を過ごして頂くことも、職員の連携が取れ出来る事と思いました。

さつま芋はスイートポテト、天ぷら、煮物等、利用者様と一緒に作り食べて頂きました。

芋掘りの後はチューリップの球根を植えました。来年の春には綺麗な花が咲き、利用者様に喜んでもらえれば…と思っています。